

ゼカ1: ゼカリヤ書 第1章

ゼカ1:1 ダリヨスの第2年の8月に、主の言葉がイドの子ベレキヤの子である預言者ゼカリヤに臨んだ、

ゼカ1:2 “主はあなたがたの先祖たちに対して、いたくお怒りになった。

ゼカ1:3 それゆえ、万軍の主はこう仰せられると、彼らに告げよ。万軍の主は仰せられる、わたしに帰れ、そうすれば、わたしもあなたがたに帰ろうと、万軍の主は仰せられる。

ゼカ1:4 あなたがたの先祖たちのようであってはならない。先の預言者たちは、彼らに向かって叫んで言った、‘万軍の主はこう仰せられる、悪い道を離れ、悪いおこないを捨てて帰れ’。しかし彼らは聞きいれず、耳をわたしに傾けなかったと主は言われる。

ゼカ1:5 あなたがたの先祖たち、彼らはどこにいるか。預言者たち、彼らは永遠に生きているのか。

ゼカ1:6 しかしわたしのしもべである預言者たちに命じたわが言葉と、わが定めとは、あなたがたの先祖たちに及んだではないか。それで彼らは立ち返って言った、‘万軍の主がわれわれの道にしたがい、おこないに従って、われわれに、なそうと思い定められたように、そのとおりされたのだ’。

1,6-1,とおりされたのだ’。

ゼカ1:7 ダリヨスの第2年の11月、すなわちセバテという月の24日に、主の言葉がイドの子ベレキヤの子である預言者ゼカリヤに臨んだ。そしてゼカリヤは言った、

ゼカ1:8 “わたしは夜、見ていると、ひとりの人が赤馬に乗って、谷間にあるミルトスの木の中に立ち、その後ろに赤馬、栗毛の馬、白馬がいた。

ゼカ1:9 その時わがしが‘わが主よ、これらはなんですか’と尋ねると、わたしと語る天の使は言った、‘これがなんであるか、あなたに示しましょう’。

ゼカ1:10 すると、ミルトスの木の中に立っている人が答えて、‘これらは地を見回らせるために、主がつかわされた者です’と言うと、

ゼカ1:11 彼らは答えて、ミルトスの中に立っている主の使に言った、‘われわれは地を見回ったが、全地はすべて平穏です’。

ゼカ1:12 すると主の使は言った、‘万軍の主よ、あなたは、いつまでエルサレムとユダの町々とを、あわれんで下らないのですか。あなたはお怒りになって、すでに70年になりました’。

ゼカ1:13 主はわたしと語る天の使に、ねんごろな慰めの言葉をもって答えられた。

ゼカ1:14 そこで、わたしと語る天の使は言った、‘あなたは呼ばわって言いなさい。万軍の主はこう仰せられます、わたしはエルサレムのため、シオンのために、大いなるねたみを起し、

ゼカ1:15 安らかにいる国々の民に対して、大いに怒る。なぜなら、わたしが少しばかり怒ったのに、彼らは、大いにこれを悩ましたからであると。

ゼカ1:16 それゆえ、主はこう仰せられます、わたしはあわれみをもってエルサレムに帰る。わたしの家はその中に建てられ、測りなわはエルサレムに張られると、万軍の主は仰せられます。

ゼカ1:17 あなたは呼ばわって言いなさい。万軍の主はこう仰せられます、わが町々は再び良い物をで満ちあふれ、主は再びシオンを慰め、再びエルサレムを選ぶ’。

ゼカ1:18 わたしが目をあげて見ていると、見よ、4つの角があった。

ゼカ1:19 わたしと語る天の使に“これらはなんですか”と言うと、彼は答えて言った、“これらはユダ、イスラエルおよびエルサレムを散らした角です”。

ゼカ1:20 その時、主は4人の鍛冶をわたしに示された。

ゼカ1:21 わたしが“これらは何をするために来たのですか”と言うと、彼は答えた、“これらの角はユダを散らして、人にその頭をあげさせなかったものですが、この4人の物が来たのは彼らをおどし、かのユダの地にむかって角をあげ、これを散らした国々の民の角を投げうつためです”。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ2: ゼカリヤ書 第2章

ゼカ2:1 またわたしが目をあげて見ていると、見よ、ひとりの人が、測りなわを手を持っているので、

ゼカ2:2 “あなたはどこへ行くのですか”と尋ねると、その人はわたしに言った、“エルサレムを測って、その広さと、長さを見ようとするのです”。

ゼカ2:3 すると見よ、わたしと語る天の使が出て行くと、またひとりの天の使が出てきて、これに出会って

ゼカ2:4 言った、“走って行って、あの若い人に言いなさい、‘エルサレムはその中に、人と家畜が多くなるので、城壁のない村里のように、人の住む所となるでしょう。

ゼカ2:5 主は仰せられます、わたしはその周囲で火の城壁となり、その中で栄光となる’”。

ゼカ2:6 主は仰せられる、あさ、北の地から逃げて来なさい。わたしはあなたがたを、天の四方の風のように散らしたからである。

ゼカ2:7 さあ、バビロンの娘と共にいる者よ、シオンにのがれなさい。

ゼカ2:8 あなたがたにさわる者は、彼の目の玉にさわるのであるから、あなたがたを捕えていった国々の民に、その栄光にしたがって、わたしをつかわされた万軍の主は、こう仰せられる、

ゼカ2:9 “見よ、わたしは彼らの上に手を振る。彼らは自分に仕えた者のとりことなる。その時あなたがたは万軍の主が、わたしをつかわされたことを知る。

ゼカ2:10 主は言われる、シオンの娘よ、喜び歌え。わたしが来て、あなたの中に住むからである。

ゼカ2:11 その日には、多くの国民が主に連なって、わたしの民となる。わたしはあなたの中に住む。

ゼカ2:12 あなたは万軍の主が、わたしをあなたにつかわされたことを知る。主は聖地で、ユダを自分の分として取り、エルサレムを再び選ばれるであろう”。

ゼカ2:13 すべて肉なる者よ、主の前に沈まれ。主はその聖なるすみかから立ちあがられたからである。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ3: ゼカリヤ書 第3章

ゼカ3:1 時に主は大祭司ヨシュアが、主の使の前に立ち、サタンがその右に立って、これを訴えているのをわたしに示された。

ゼカ3:2 主はサタンに言われた、“サタンよ、主はあなたを責めるのだ。すなわちエルサレムを選んだ主はあなたを責めるのだ。これは火の中から取り出した燃えさしではないか”。

ゼカ3:3 ヨシュアは汚れた衣着て、み使の前に立っていたが、

ゼカ3:4 み使は自分の前に立っている者どもに言った、“彼の汚れた衣を脱がせなさい”。またヨシュアに向かって言った、“見よ、わたしはあなたの罪を取り除いた。あなたに祭服を着せよう”。

ゼカ3:5 わたしは言った、“清い帽子を頭にかぶらせなさい”。そこで清い帽子を頭にかぶらせ、衣を彼に着せた。主の使はかたわらに立っていた。

ゼカ3:6 主の使は、ヨシュアを戒めて言った、

ゼカ3:7 “万軍の主は、こう仰せられる、あなたがもし、わたしの道に歩み、わたしの務を守るならば、わたしの家をつかさどり、わたしの庭を守ることができる。わたしはまた、ここに立っている者どもの中に行き来することを得させる。

ゼカ3:8 大祭司ヨシュアよ、あなたも、あなたの目にすわっている同僚たちも聞きなさい。彼らはよいしるしとなるべき人々だからである。見よ、わたしはわたしのしもべなる枝を生じさせよう。

ゼカ3:9 万軍の主は言われる見よ、ヨシュアの前にわたしが置いた石の上に、すなわち7つの目をもっているこの1つの石の上に、わたしはみずから文字を彫刻する。そしてわたしはこの地の罪を、1日の内に取り除く。

ゼカ3:10 万軍の主は言われる、その日には、あなたがたはめいめいその隣り人を招いて、ぶどうの木の下、いちじくの木の下に座するのである”。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ4: ゼカリヤ書 第4章

ゼカ4:1 わたしと語った天の使がまた来て、わたしを呼びました。わたしは眠りから呼びさまされた人のようであった。

ゼカ4:2 彼がわたしに向かって“何を見るか”と言ったので、わたしは言った、“わたしが見ていると、すべての金で造られた燭台が1つあって、その上に油を入れる器があり、また燭台の上に7つのともしび皿があり、そのともしび皿は燭台の上にあって、これにおのおの7本の管がありま◆

4,2-1,管があります。

ゼカ4:3 また燭台のかたわらに、オリブの木が2本あって、1本は油をいれる器の右にあり、1本はその左にあります”。

ゼカ4:4 わたしはまたわたしと語る天の使に言った、“わが主よ、これらはなんですか”。

ゼカ4:5 わたしと語る天の使は答えて、“あなたはそれがなんであるか知らないのですか”と言ったので、わたしは“わが主よ、知りません”と言った。

ゼカ4:6 すると彼はわたしに言った、“ゼルバベルに、主がお告げになる言葉はこれです。万軍の主は仰せられる、これは権勢によらず、能力によらず、わたしの霊によるのである。

ゼカ4:7 大いなる山よ、おまえは内ものか。おまえはゼルバベルの前に平地となる。彼は‘恵みあれ、これに恵みあれ’と呼ばわりながら、かしら石を引き出すであろう”。

ゼカ4:8 主の言葉がわたしに臨んで言うには、

ゼカ4:9 ゼルバベルの手はこの宮の礎をすえた。彼の手はこれを完成する。その時あなたがたは万軍の主が、わたしをあなたがたにつかわされたことを知る。

ゼカ4:10 だれでも小さい事の日をいやしめた者は、ゼルバベルの手に、下げ振りのあるのを見て、喜ぶ。これらの7つのものは、あまねく全地を行き来する主の目である”。

ゼカ4:11 わたしはまた彼に他図絵手、“燭台の左右にある、この2本のオリブの木はなんですか”と言い、

ゼカ4:12 重ねてまた“この2本の金の管によって、油をそれから注ぎ出すオリブの2枝はなんですか”と言うと、

ゼカ4:13 彼はわたしに答えて、“あなたはそれがなんであるか知らないのですか”と言ったので、“わが主よ、知りません”と言った。

ゼカ4:14 すると彼は言った、“これらはふたりの油そそがれた者で、全地の主のかたわらに立つ者です”。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ5: ゼカリヤ書 第5章

ゼカ5:1 わたしがまた目をあげて見ていると、飛んでいる巻物を見た。

ゼカ5:2 彼がわたしに“何を見るか”と言ったので、“飛んでいる巻物を見ます。その長さは20キュビト、その幅は10キュビトです”と答えた。

ゼカ5:3 すると彼はまた、わたしに言った、“これは全地のおもてに出て行く、のろいの言葉です。すべて盗む者はこれに照して除き去られ、すべて偽り誓う者は、これに照して除き去られるのです。

ゼカ5:4 万軍の主は仰せられます、わたしはこれを出て行かせる。これは盗む者の家に入り、またわたしの名をさして偽り誓う者の家に入り、その家の中に宿って、これをその木と石と共に滅ぼすと”。

ゼカ5:5 わたしと語る天は進んで来て、わたしに“目をあげて、この出てきた物が、なんであるかを見なさい”と言った。

ゼカ5:6 わたしが“これはなんですか”と言うと、彼は“この出てきた物はエパ枡です”と言い、また“これは全地の罪です”と言った。

ゼカ5:7 そして見よ、鉛のふたを取りあげると、そのエパ枡の中にひとりの女がすわっていた。

ゼカ5:8 すると彼は“これは罪悪である”と言って、その女をエパ枡の中に押し入れ、鉛の重しを、その枡の口に投げかぶさた。

ゼカ5:9 それからわたしが目をあげて見ていると、ふたりの女が出てきた。これに、こおの通りの翼のような翼があり、その翼に風をはらんで、エパ枡を天と地との間に持ちあげた。

ゼカ5:10 わたしは、わたしと語る天の使に言った、“彼らはエパ枡を、どこへ持って行くのですか”。

ゼカ5:11 彼はわたしに言った、“シナルの地で、女たちのために家を建ててるのです。それが建てられると、彼らはエパ枡をそこにすえ、その土台の上に置くのです”。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ6: ゼカリヤ書 第6章

ゼカ6:1 わたしがまた目をあげて見ていると、4両の戦車が2つの山の間から出てきた。その山は青銅の山であった。

ゼカ6:2 第1の戦車には赤馬を着け、第2の戦車には黒馬を着け、

ゼカ6:3 第3の戦車には白馬を着け、第4の戦車には、まだらのねずみ色の馬を着けていた。

ゼカ6:4 わたしは、わたしと語るみ使に尋ねた、“わが主よ、これらはなんですか”。

ゼカ6:5 天の使は答えて、わたしに言った、“これらは全地の主の前に現れて後、天の四方に出て行くものです。

ゼカ6:6 黒馬を着けた戦車は、北の国をさして出て行き、白馬は西の国をさして出て行き、まだらの馬は南の国をさして出て行くのです”。

ゼカ6:7 馬が出てくると、彼らは、地をあまねくめぐるために、しきりに出たがるのであった。それで彼が“行って、地をあまねくめぐれ”と言うと、彼らは地を行きめぐった。

ゼカ6:8 すると彼はわたしを呼んで、“北の国をさして行く者どもは、北の国でわたしの心を静ませてくれた”と言った。

ゼカ6:9 主のつことばがまたわたしに臨んだ、

ゼカ6:10 “バビロンから返ってきたのか捕囚の中から、ヘルダイ、トビヤおよびエダヤを連れて、その日にゼパニヤの子ヨシヤの家に行き、

ゼカ6:11 彼らから金銀を受け取って、1つの冠を造り、それをヨザダクの子である大祭司ヨシュアの頭にかぶらせて、

ゼカ6:12 彼に言いなさい、‘万軍の主は、こう仰せられる、見よ、そn名を枝という人がある。彼は自分の場所で成長して、主の宮を建てる。

ゼカ6:13 すなわち彼は主の宮を建て、王としての光栄を帯び、その位に座して治める。その位のかたわらに、ひとりの祭司がいて、このふたりの間に平和の一致がある’。

ゼカ6:14 またその冠はヘルダイ、トビヤ、エダヤおよびゼパニヤの子ヨシヤの記念として、主の宮に納められる。

ゼカ6:15 また遠い所の者どもが来て、主の宮を建てることを助ける。そしてあなたがたは万軍の主が、わたしをつかわされたことを知るようになり。あなたがたがもし励んで、あなたがたの神、主の声に聞き従うならば、このようになる”。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ7: ゼカリヤ書 第7章

ゼカ7:1 ダリヨス王の第4年の9月、すなわちキスリウという月の4日に、主の言葉がゼカリヤに臨んだ。

ゼカ7:2 その時ベテルの人々は、シャレゼル、レゲン・メレクおよびその従者をつかわして、主の恵みを請い、

ゼカ7:3 かつ万軍の主の宮にいる祭司に問わせ、かつ預言者に問わせて言った、“わたしは今まで、多年おこなってきたように、5月に泣き悲しみ、かつ断食すべきでしょうか”。

ゼカ7:4 この時、万軍の主の言葉がわたしに臨んだ、

ゼカ7:5 “地のすべての民、および祭司に告げて言いなさい、あなたがたが70年の間、5月と7月とに断食し、かつ泣き悲しんだ時、はたして、わたしのために断食したか。

ゼカ7:6 あなたがたが食い飲みする時、それは全く自分のために食い、自分のために飲むのではないか。

ゼカ7:7 昔エルサレムがその周囲の町々と共に、人が住み、栄えていた時、また南の地および平野にも、人が住んでいた時に、さきの預言者たちによって、主がお告げになった言葉は、これらの事ではなかったか”。

ゼカ7:8 主の言葉が、またゼカリヤに臨んだ、

ゼカ7:9 “万軍の主はこう仰せられる、真実のさばきを行い、互に相いつくしみ、相あわれみ、

ゼカ7:10 やもめ、みなしご、寄留の他国人および貧しい人を、しえたげてはならない。互に人を害することを、心に図ってはならない”。

ゼカ7:11 ところが、彼らは聞くことを拒み、肩をそびやかし、耳を鈍くして聞きいれず、

ゼカ7:12 その心を金剛石のようにして、万軍の主がそのみたまにより、さきの預言者によって伝えられた、律法と言葉とに聞き従わなかった。それゆえ、大いなる怒りが、万軍の主から出て、彼らに臨んだのである。

ゼカ7:13 “わたしが呼ばわったけれども、彼らは聞こうとしなかった。そのとおりに、彼らが呼ばわっても、わたしは聞かない”と万軍の主は仰せられる。

ゼカ7:14 “わたしは、つむじ風をもって、彼らを未知のもろもろの国民の中に散らした。こうして彼らが去った後、こ

の地は荒れて行き来する者もなく、この美しい地は荒地となったのである”。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ8: ゼカリヤ書 第8章

ゼカ8:1 万軍の主の言葉がわたしに臨んだ、

ゼカ8:2 “万軍の主は、こう仰せられる、‘わたしはシオンのために、大いなるねたみを起し、またこれがために、大いなる憤りをもってねたむ’。

ゼカ8:3 主はこう仰せられる、‘わたしはシオンに帰って、エルサレムの中に住む。エルサレムは忠信な町となえられ、万軍の主の山は聖なる山と、となえられる’。

ゼカ8:4 万軍の主は、こう仰せられる、‘エルサレムの街路には再び老いた男、老いた女が座するようになる。みな年寄の人々で、おのおのつえを手を持つ’。

ゼカ8:5 またその町の街路には、男の子、女の子が満ちて街路に遊び戯れる’。

ゼカ8:6 万軍の主は、こう仰せられる、‘その日には、たとい、この民の残れる者の目に、不思議な事であっても、それはわたしの目にも、不思議な事であろうか’。と万軍の主は言われる。

ゼカ8:7 万軍の主は、こう仰せられる、‘見よ、わが民を東の国から、また西の国から救い出し、

ゼカ8:8 彼らを連れてきて、エルサレムに住ませ、彼らはわが民となり、わたしは彼らの神となって、共に真実と正義とをもって立つ”。

ゼカ8:9 万軍の主は、こう仰せられる、”万軍の主の家である宮を建てるために、その礎をすえた日からこのかた、預言者たちの口から出たこれらの言葉を、きょう聞く者よ、あなたがたの手を強くせよ。

ゼカ8:10 この日の以前には、人も働きの価を得ず、獣も働きの価を得ず、また出る者もはいる者も、あだのために安全ではなかった。わたしはまた人々を相たがいにそむかえた。

ゼカ8:11 しかし今は、わたしのこの民の残れる者に対することは、さきの日のようではないと、万軍の主は言われる。

ゼカ8:12 そこには、平和と繁栄との種がまかれるからである。すなわちぶどうの木は実を結び、地は産物を出し、天は露を与える。わたしはこの民の残れる者に、これをことごとく与える。

ゼカ8:13 ユダの家およびイスラエルの家よ、あなたがたが、国々の民の中に、のろいとなっていたように、わたしはあなたがたを救って祝福とする。恐れてはならない。あなたがたの手を強くせよ”。

ゼカ8:14 万軍の主は、こう仰せられる、”あなたがたの先祖が、わたしを怒らせた時に、災を下そうと思って、これをやめなかったように、――万軍の主は言われる――

ゼカ8:15 そのように、わたしはまた今日、エルサレムとユダの家に恵みを与えよう。恐れてはならない。

ゼカ8:16 あなたがたのなすべき事はこれである。あなたがたは互に真実を語り、またあなたがたの門で、真実と平和のさばきとを、行わなければならない。

ゼカ8:17 あなたがたは、互に人を害することを、心に図ってはならない。偽りの誓いを好んではならない。わたしはこれらの事を憎むからであると、主は言われる”。

ゼカ8:18 万軍の主の言葉がわたしに臨んだ、

ゼカ8:19 “万軍の主は、こう仰せられる、4月の断食と、5月の断食と、7月の断食と10月の断食とは、ユダの家の喜び楽しみの時となり、よき祝の時となり。ゆえにあなたがたは、真実と平和とを愛せよ。

ゼカ8:20 万軍の主は、こう仰せられる、もろもろの民および多くの町の住民、すなわち、1つの町の住民は、他の町の人々のところに行き、

ゼカ8:21 ‘われわれは、ただちに行って、主の恵みを請い、万軍の主に呼び求めよう’。と言うと、‘わたしも行こう’。と言う。

ゼカ8:22 多くの民および強い国民はエルサレムに来て、万軍の主を求め、主の恵みを請う。

ゼカ8:23 万軍の主は、こう仰せられる、その日には、もろもろの国ことばの民の中から10人の者が、ひとりのユダヤ人の衣のすそをつかまえて、‘あなたがたと一緒に行こう。神があなたがたと共にいますことを聞いたから’。と言う”。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ9: ゼカリヤ書 第9章

ゼカ9:1 託宣 主の言葉はハデラクの地に臨み、ダマスコの上にとどもある。アラムの町々はイスラエルのすべての部族のように主に属するからである。

ゼカ9:2 これに境するハマテもまたそのとおりだ。非常に賢いが、ツロとシドンもまた同様である。

ゼカ9:3 ツロは自分のために、とりでを築き、銀をちりのように積み、金を道ばたの泥のように積んだ。

ゼカ9:4 しかし見よ、主はこれ責め取り、その富を海の中に投げ入れられる。これは火で焼き滅ぼされる。

ゼカ9:5 アシケロンはこれを見て恐れ、ガザもまた見てもだえ苦しみ、エクロンもまたその望む所のものがはずかしめられて苦しむ。ガザには王が絶え、アシケロンには住む者がなくなり、

ゼカ9:6 アシドドには混血の民が住む。わたしはペリシテびとの誇を断つ。

ゼカ9:7 またその口から血を取り除き、その齒の間から憎むべき者を取り除く。これもまた残ってわれわれの神に帰し、ユダの1民族のようになる。またエクロンはエブスびとのようになる。

ゼカ9:8 その時わたしは、わが家のために営を張って、見張りをし、行き来する者のないようにする。しえたげる者は、かさねて通ることがない。わたしが今、自分の目で見ているからである。

ゼカ9:9 シオンの娘よ、大いに喜べ、エルサレムの娘よ、呼ばわれ、見よ、あなたの王はあなたの所に来る。彼は義なる者であって勝利を得、柔和であって、ろばに乗る。すなわち、ろばの子である子馬に乗る。

ゼカ9:10 わたしはエフライムから戦車を断ち、エルサレムから軍馬を断つ。また、いくさ弓も断たれる。彼は国々の民に平和を告げ、その政治は海から海に及ぶ。

ゼカ9:11 あなたについてはまた、あなたとの契約の血のゆえに、わたしはかの水の無い穴から、あなたの捕われ人を解き放す。

ゼカ9:12 望みをいなく捕われ人よ、あなたの城に帰れ。わたしはきょうなお告げて言う、必ず倍して、あなたをもとに返すことを。

ゼカ9:13 わたしはユダを張って、わが弓となし、エフライムをその矢とした。シオンよ、わたしはあなたの子らと呼び起して、ギリシヤの人々を攻めさせ、あなたを勇士のつるぎのようになさせる。

ゼカ9:14 その時、主は彼らの上に現れ、その矢をいはずまのように射られる。主なる神はラッパを吹きならし、南のつむじ風に乗って出てこられる。

ゼカ9:15 万軍の主は彼らを守られるので、彼らは石投げどもを食い尽し、踏みつける。彼らはまたぶどう酒のように彼らの血を飲み、鉢のようにそれで満たされ、祭壇のすみのように浸される。

ゼカ9:16 その火、彼らの神、主は、彼らを救い、その民を羊のように養われる。彼らは冠の王のように、その地に輝く。

ゼカ9:17 そのさいわい、その麗しさは、いかばかりであろう。穀物は若者を榮えさせ、新しいぶどう酒は、おとめを榮えさせる。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ10: ゼカリヤ書 第10章

ゼカ10:1 あなたがたは春の雨の時に、雨を主に請い求めよ。主はいなずまを造り、大雨を人々に賜い、野の青草をおのおのに賜わる。

ゼカ10:2 テラピムは、たわごとを言い、占い師は偽りを見、夢見る者は偽りの夢を語り、むなしい慰めを与える。このゆえに、民は羊のようにさまよい、牧者がいないために悩む。

ゼカ10:3 "わが怒りは牧者にむかって燃え、わたしは雄やぎを罰する。万軍の主が、その群れの羊であるユダの家を顧み、これをみごとな軍馬のようにされるからである。

ゼカ10:4 隅石は彼らから出、天幕の杭も彼らから出、いくさ弓も彼らから出、死は医者も皆彼らの中から出る。

ゼカ10:5 彼らが戦う時は勇士のようになって、道ばたの泥の中に敵を踏みつける。主が彼らと共におられるゆえに彼らは戦い、馬に乗る者どもを困らせる。

ゼカ10:6 わたしはユダの家を強くし、ヨセフの家を救う。わたしは彼らをあわれんで、彼らを連れ帰る。彼らはわたしに捨てられたことのないようになる。わたしは彼らの神、主であって、彼らに答えるからである。

ゼカ10:7 エフライムびとは勇士のようになり、その心は酒を飲んだように喜ぶ。その子供らはこれを見て喜び、そ

の心は主によって楽しむ。

ゼカ10:8 わたしは彼らに向かい、口笛を吹いて彼らを集める、わたしが彼らをあがなったからである。彼らは昔のように数多くなる。

ゼカ10:9 わたしは彼らを国々でわたしを覚え、その子らと共に生きながらえて帰ってくる。

ゼカ10:10 わたしは彼らをエジプトの国から連れ帰り、アッスリヤから彼らを集める。わたしはギレアデの地およびレバノンに彼らを連れて行く。彼らはいる所もないほどに多くなる。

ゼカ10:11 彼らはエジプトの海を通る。海の波は撃たれ、ナイルの淵はことごとくかれた。アッスリヤの高ぶりは低くされ、エジプトのつえは移り去る。

ゼカ10:12 わたしは彼らを主によって強くする。彼らは主の名を誇る”と主は言われる。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ11: ゼカリヤ書 第11章

ゼカ11:1 レバノンよ、おまえの門を開き、おまえの香柏を火に焼き滅ぼさせよ。

ゼカ11:2 いとすぎよ、泣き叫べ。香柏は倒れ、みごとな木は、そこなわれたからである。バシヤンのかしよ、泣き叫べ。茂った林は倒れたからである。

ゼカ11:3 聞け、牧者の泣き叫ぶ声を、彼らの栄えが消え去ったからである。聞け、ししのほえる声を。ヨルダンの草むらが荒れ果てたからである。

ゼカ11:4 わが神、主はこう仰せられた、”ほふるべき羊の群れの牧者となれ。

ゼカ11:5 これを買う者は、これをほふっても罰せられない。これを売る者は言う、‘主はほむべきかな、わたしは富んだ’。そしてその牧者は、これをあわれまない。

ゼカ11:6 わたしは、もはやこの地の住民をあわれまないと、主は言われる。見よ、わたしは人をおのおのその牧者の手に渡し、おのおのその王の手に渡す。彼らは地を荒す。わたしは彼らの手からこれを救い出さない”。

ゼカ11:7 わたしは羊の商人のために、ほふるべき羊の群れの牧者となった。わたしは2本のつえを取り、その1本を恵みと名づけ、1本を結びと名づけて、その羊を牧した。

ゼカ11:8 わたしは1か月に牧者3人を滅ぼした。わたしは彼らに、がまんしきれなくなったが、彼らもまた、わたしを忌みきらった。

ゼカ11:9 それでわたしは言った、”わたしはあなたがたの牧者とならない。死ぬ者は死に、滅びる者は滅び、残った者はたがいにその肉を食いあうがよい”。

ゼカ11:10 わたしは恵みというつえを取って、これを折った。これはわたしがもろもろの民と結んだ契約を、廃するためであった。

ゼカ11:11 そしてこれは、その日に廃された。そこで、わたしに目を注いでいた羊の商人らは、これが主の言葉であったことを知った。

ゼカ11:12 わたしは彼らに向かって、”あなたがたがもし、よいと思うならば、わたしに賃金を払いなさい。もし、いけないればやめなさい”と言ったので、彼らはわたしの賃金として銀30シケルを量った。

ゼカ11:13 主はわたしに言われた、”彼らによって、わたしが値積られたその尊い価を、宮のさいせん箱に投げ入れよ”。わたしは銀30シケルを取って、これを主の宮のさいせん箱に投げ入れた。

ゼカ11:14 そしてわたしは結びという第2のつえを折った。これはユダとイスラエルの間の、兄弟関係を廃するためであった。

ゼカ11:15 主はわたしに言われた、”おまえはまた愚かな牧者の器を取れ。

ゼカ11:16 見よ、わたしは地にひとりの牧者を起す。彼は滅ぼされる者を顧みず、迷える者を尋ねず、傷ついた者をいやさず、健やかな者を養わず、肥えた者の肉を食らい。そおひずめをさえ裂く者である。

ゼカ11:17 その羊の群れを捨てて愚かな牧者はわざわいだ。どうか、つるぎがその腕を撃ち、その右の目を撃つように。その腕は全く衰え、その右の目は全く見えなくなるように”。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ12: ゼカリヤ書 第12章

ゼカ12:1 託宣 イスラエルについての主の言葉。すなわち天をのべ、地お基をすえ、人の霊をその中に造られた主は、こう仰せられる、

ゼカ12:2 "見よ、わたしはエルサレムを、その周囲にあるすべての民をよめかす杯にしようとしている。これはエルサレムお攻め囲まれる時、ユダにも及ぶ。

ゼカ12:3 その日には、わたしはエルサレムをすべての民に対して重い石とする。これを持ちあげる者はみな大傷を受ける。地の国々の民は皆集まって、これを攻める。

ゼカ12:4 主は言われる、その日には、Wあたしはすべての馬を撃って驚かせ、その乗り手を撃って狂わせる。しかし、もろもろの民の馬を、ことごとく撃って、目をくらませるとき、ユダの家に対しては、わたしの目を開く。

ゼカ12:5 その時ユダの諸族は、その心の中に'エルサレムの住民は、その神、万軍の主によって力強くなった'と言う。

ゼカ12:6 その日には、わたしはユダの諸族を、たきぎの中の火皿のようにし、麦束の中のたいまつのようにする。彼らは右に左に、その周囲にあるすべての民を、焼き滅ぼす。しかしエルサレムはなお、そのもとの所、すなわちエルサレムで、人の住む所となる。

ゼカ12:7 主はまずユダの幕屋を救われる。これはダビデの言えの光栄と、エルサレムの住民の光栄とが、ユダの光栄にまさることのないようにするためである。

ゼカ12:8 その日、主はエルサレムの住民を守られる。彼らの中の弱い者も、その日には、ダビデのようになる。またダビデの家は神のように、彼らに先だつ主の使のようになる。

ゼカ12:9 その日には、わたしはエルサレムに攻めて来る国民を、ことごとく滅ぼそうと努める。

ゼカ12:10 わたしはダビデの家およびエルサレムの住民に、恵みと祈の霊とを注ぐ。彼らはその刺した者を見る時、ひとり子のために嘆くように彼のために嘆き、ういごのために悲しむように、彼のためにいたく悲しむ。

ゼカ12:11 その日には、エルサレムの嘆きは、メジドの平野にあったハダデ・リンモンのための嘆きのように大きく。

ゼカ12:12 国じゅう、氏族おのおの分かれた嘆く。すなわちダビデの家の氏族は別れて嘆き、その妻たちも別れて嘆く。ナタン家の氏族は別れて嘆き、その妻たちも別れて嘆く。

ゼカ12:13 レビの家の氏族は別れて嘆き、その妻たちも別れて嘆く。シメイの氏族は別れて嘆き、その妻たちも別れて嘆く。

ゼカ12:14 その他の氏族も皆別れて嘆き、その妻たちも別れて嘆くのである。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ13: ゼカリヤ書 第13章

ゼカ13:1 その日には、罪と汚れとを清める1つの泉が、ダビデの家とエルサレムの住民とのために開かれる。

ゼカ13:2 万軍の主は言われる、その日には、わたしは地から偶像の名を取り除き、重ねて人に覚えられることのないようにする。わたしはまた預言さYおよび汚れの霊を、地から去らせる。

ゼカ13:3 もし、人が今後預言者するならば、その産みの父母はこれにむかって、'あなたは主の名をもって偽りを語るゆえ、生きていることができない'と言い、その産みの父母は彼が預言している時、彼を刺すであろう。

ゼカ13:4 その日には、預言者たちは皆預言する時、その幻を恥じる。また人を欺くための毛の上着を着ない。

ゼカ13:5 そして'わたしは預言者ではない、わたしは土地を耕す者だ。若い時から土地を持っている'と言う。

ゼカ13:6 もし、人が彼に'あなたの背中の傷は何か'と尋ねるならば、'これはわたしの友だちの家で受けた傷だ'と、彼は言うであろう。

ゼカ13:7 万軍の主は言われる、"つるぎよ、立ち上がってわが牧者を攻めよ。わたしの次に立つ人を攻めよ。牧者を撃て、その羊は散る。わたしは手をかえして、小さい者どもを攻める。

ゼカ13:8 主は言われる、全地の人の3分の2は断たれて死に、3分の1は生き残る。

ゼカ13:9 わたしはこの3分の1を火の中に入れ、銀をふき分けるように、これをふき分け、金を精練するように、これを精練する。彼らはわたしの名を呼び、わたしは彼らに答える。わたしは'彼らはわが民である'と言い、彼らは'主がわが神である'と言う。

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ***:

ゼカ14: ゼカリヤ書 第14章

ゼカ14:1 見よ、主の日が来る。その時あなたの奪われた物は、あなたの中で分かたれる。

ゼカ14:2 わたしは万国の民を集めて、エルサレムを攻め撃たせる。町は取られ、家はかすめられ、女は犯され、町の半ばは捕えられて行く。しかし残りの民は町から断たれることはない。

ゼカ14:3 その時、主は出てきて、いくさの日にみずから戦われる時のように、それらの国びとと戦われる。

ゼカ14:4 その日には彼の足が、東の方エルサレムの前にあるオリブ山の上に立つ。そしてオリブ山は、非常に広い1つの谷によって、東から西に2つに裂け、そのN女形の半ばは北に半ばは南に移り、

ゼカ14:5 わが山の谷はふさがれる。裂けた山の谷が、そのかたわらに接触するからである。そして、あなたがたはユダの王ウジヤの世に、地震を避けて逃げたように逃げる。こうして、あなたがたの神、主はこられる、もろもろの聖者と共にこられる。

ゼカ14:6 その日には、寒さも霜もない。

ゼカ14:7 そこには長い連続した日がある(主はこれを知られる)これには昼もなく、夜もない。夕暮になっても、光があるからである。

ゼカ14:8 その日には、生ける水がエルサレムから流れ出て、その半ばは東の海に、その半ばは西の海に流れ、夏も冬もやむことがない。

ゼカ14:9 主は全地の王となられる。その日には、主ひとり、その名1つのみとなる。

ゼカ14:10 全地はゲバからエルサレムの南リンモンまで、平地のように変る。しかしエルサレムは高くなって、そのもろの所にとどまり、ベニヤミンの門から、先にあった門の所に及び、隅の門に至り、ハナネルのやぐらから、王の酒ぶねにまで及ぶ。

ゼカ14:11 その中には人が住み、もはやのろいはなく、エルサレムは安らかに立つ。

ゼカ14:12 エルサレムを攻撃したもろもろの民を、主は災をもって撃たれる。すなわち彼らはなお足で立っているうちに、その肉は腐れ、目はその穴の中で腐れ、下はその口の中で腐れる。

ゼカ14:13 その日には、主は彼らを大入にあわてさせられるので、彼らはおのおのその隣り人を捕え、手をあげてその隣り人を攻める。

ゼカ14:14 ユダもまた、エルサレムに敵して戦う。その周囲のすべての国びとの財宝すなわち金銀、衣服などが、はなはだ多く集められる。

ゼカ14:15 また馬、騾、らくだ、ろば、およびその陣営にあるすべての家畜にも、この災のような災が臨む。

ゼカ14:16 エルサレムに攻めて来たもろもろの国びとの残った者は、皆年々上って来て、王なる万軍の主を拝み、仮庵の祭を守るようになる。

ゼカ14:17 地の諸族のうち、王なる万軍の主を拝むために、エルサレムに上らない者の上には、雨が降らない。

ゼカ14:18 エジプトの人々が、もし上ってこない時には、主が仮庵の祭を守るために、上ってこないすべての国びとを撃たれるその災が、彼らの上に臨む。

ゼカ14:19 これが、エジプトびとの受ける罰、およびすべて仮庵の祭を守るために上ってこない国びとの受ける罰である。

ゼカ14:20 その日には、馬の鈴の上に“主に聖なる者”と、しるすのである。また主お宮のなべは、祭壇の前の鉢のように、聖なる物となる。

ゼカ14:21 エルサレムおよびユダのすべてのなべは、万軍の主に対して聖なる物となり、すべて犠牲をささげる者は来てこれを取り、その中で犠牲の肉を煮ることができる。その日には、万軍の主の宮にKもはや商人はいない。